

OPEN SOURCE SUMMIT JAPAN

ご参加いただいた皆さまへの特典

クラウドエンジニアとして活躍するのに役立つ認定試験の
受験チケットが期間限定でお得に購入できます！



LinuC（リナック）

16,500円→**13,200円**（税込）



HTML5プロフェッショナル認定

16,500円→**13,200円**（税込）



OPCEL（OpenStack）

33,000円→**26,400円**（税込）

購入はコチラ

<https://lpij-timesale.stores.jp/>

（パスワード lpij_cert）

期間 ～2020年12月8日（火）23:59まで

注意
事項

- ・購入できるチケットの有効期間は半年間
- ・購入できるのは1種類あたり2枚まで



LPI-Japanは、
みなさまがCKA／CKADの認定を取得して、クラウドネイティブエンジニアとして活躍されることを応援いたします！

LPI-Japanがご提供する新しいメリット！

1. 学習環境の充実
2. 受験者サポートの充実
3. 受験者マイページでの受験履歴の一括管理

1. 学習環境の充実

LPI-Japanのパートナーとの連携を通じ、Kubernetesの学習教材の準備や学ぶ機会の拡大に努めていきます

2. 受験者サポートの充実

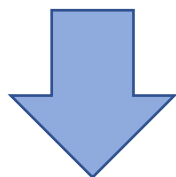
LPI-Japanがお問合せの一次受けをするほか、日本円での試験やトレーニングの購入を可能にします

3. 受験者マイページでの受験履歴の一括管理

LinuC（リナック）をはじめとするLPI-Japanが提供する試験の認定や受験履歴を確認することができる「受験者マイページ」でCKA/CKAD試験の受験・認定履歴が確認できます

取り扱いの開始を記念して、
受験用／トレーニング用の各種クーポンの期間限定の割引販売を実施します！

キャンペーン
実施中！！



詳細はコチラ



リリース記念キャンペーン

(2020年12月2日～2021年1月5日)

認定試験

Kubernetes管理者認定 (日本語監督版: CKA-JP)

Kubernetesクラスタを構成及び管理する機能を扱えることの証明

定価: 36,300円 (税込) → **29,040円** (税込)

20% off!!

Kubernetesアプリケーション開発者認定 (日本語監督版: CKAD-JP)

Kubernetes用のクラウドネイティブアプリケーションの設計、構築、公開ができる技術力あることの証明

定価: 36,300円 (税込) → **29,040円** (税込)

トレーニング (eラーニング)

Kubernetes基礎 (CKA/CKA-JP準備) * 日本語対応

CKAの領域について自己学習するのに最適な教材です。オンラインで提供されるので時間や場所にとらわれることなく利用可能です。

定価: 36,300円 (税込) → **29,040円** (税込)

20% off!!

開発者向けKubernetes (CKAD/CKAD-JP準備) * 英語のみ

(英語でのコンテンツとなります) CKADの領域について自己学習に最適な教材です。オンラインで提供されるので時間や場所にとらわれることなく利用可能です。

定価: 36,300円 (税込) → **29,040円** (税込)

パック (試験+ トレーニング)

CKA用パック * 日本語対応

CKA-JPの受験とKubernetes基礎 (CKA/CKA-JP準備) のトレーニング利用が一つになったパッケージです。

定価: 72,600円 (税込) → **50,820円** (税込)

30% off!!

CKAD用パック * 試験は日本語、トレーニングは英語のみ

CKAD-JPの受験と開発者向けKubernetes (CKAD/CKAD-JP準備) のトレーニング利用が一つになったパッケージです。

定価: 72,600円 (税込) → **50,820円** (税込)

詳細は、ホームページをご覧ください

<https://lpi.or.jp/k8s/>



Kubernetes管理者認定 (CKA)

Kubernetesアプリケーション開発者認定 (CKAD)

TOP (試験概要)

受験申込

トレーニング

FAQ

受験者マイページ

試験概要

“クラウド時代のOS”とも言われる「Kubernetes」について、管理者とアプリケーション開発者のそれぞれの立場の技術力を証明できる2つの試験をご案内します。



Kubernetes 管理者認定 (CKA) とは

CKAの認定を保有することは、基本的なインストールを実行できるだけでなく、本番環境レベルのKubernetesクラスターを構成および管理する機能が扱えることの証明となります。具体的には、Kubernetesのネットワーク、ストレージ、セキュリティ、メンテナンス、ログインとモニタリング、アプリケーションのライフサイクル、トラブルシューティング、APIオブジェクトプリミティブ、エンドユーザーの基本的なユースケースを確立する機能などの主要な概念を理解していることの証明です。



Kubernetes アプリケーション開発者認定 (CKAD) とは

CKADの認定を保有することは、Kubernetes用のクラウドネイティブアプリケーションを設計、構築、公開できる技術力があることの証明となります。具体的には、アプリケーションリソースを定義し、コアプリミティブを使用して、Kubernetesのスケラブルなアプリケーションやツールを構築、監視、トラブルシューティングなどが行える証明です。

詳細は、ホームページをご覧ください

<https://lpi.or.jp/k8s/>

価値ある技術者になるための羅針盤

オープンテクノロジーのキャリアマップ

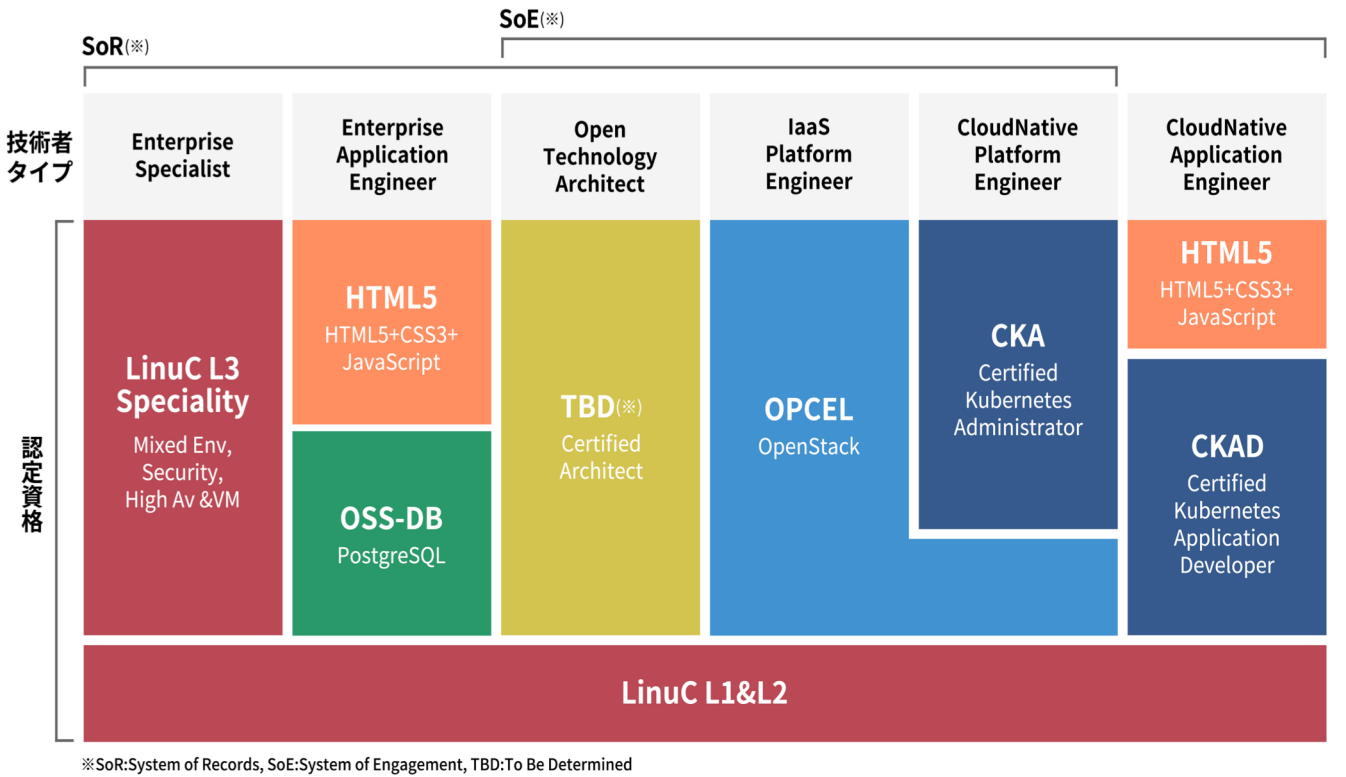
変化の激しいIT技術の世界で、技術者が活躍していくためにはどのようなスキルを身につけていけば良いのでしょうか？ 今使われているIT技術のほとんどがオープンテクノロジーから生まれています。

そんな今だからこそ普遍的な仕組みとしての技術、つまり「本質的な技術」をオープンテクノロジーの認定を通して身につけていくことが重要です。

LPI-Japanは技術者タイプ別に求められる中核的なスキルを精査し、学習を通じてスキル習得につながる有用なオープンテクノロジーの認定をマップ化しています。

ご自分が目指す技術者像と、そのために必要な技術についてこのオープンテクノロジーのキャリアマップを活用し、何をどう学ぶべきか考えてください。

オープンテクノロジーなら世界中にいる技術者とフラットに会話することも可能です。自らの輝かしい未来に向け、さあ、チャレンジしましょう。



クラウド・DX時代に現場で必要となる基礎技術について
Linuxをベースにステップを踏んで効率的に学べる
「LinuC レベル1／レベル2」は、
全ての キャリア構築のための基礎 となる認定です。

詳細はこちらをご覧ください
<https://lpi.or.jp>